

江戸城と城下町を

支えた江戸水道

— 将軍の庭の水源 —

江戸幕府は巨大権力のもと飛躍を遂げた土木技術を背景として江戸城下町を建設しました。特に江戸城の東に広がる日比谷入江や平川流域の造成とともに、河川や水道施設の整備を進めていきました。

そして江戸は開幕後百年にして、百万人の人口を抱える大都市へと発展していったのです。

この講座では都市開発と江戸水道の整備過程とともに、江戸城や大名屋敷の庭園の水源に着目して、江戸水道が江戸の環境維持に果たした多様な用途を解説します。



東京駅八重洲北口遺跡の江戸初期の水道施設 (千代田区教育委員会提供)



溜池周辺の上水配置

講演者紹介

後藤 宏樹 (ごとう ひろき) 氏

國學院大學大学院文学研究科考古学専攻修士課程修了。

元千代田区立日比谷図書文化館文化財事務局学芸員。

江戸城や大名屋敷の発掘を手がける。

平成31年 1月19日 (土)

時間 14時～15時30分

会場 東京都水道歴史館
3階レクチャーホール

参加費 無料



飯田町遺跡 (讃岐高松藩松平家上屋敷) の庭園泉水に設置された上水 (千代田区教育委員会提供)

申込締切 平成31年1月11日 (金) 必着 [先着順 / 定員 70名]

申込方法 往復はがき、お名前 (ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、参加者の氏名 (複数名でご応募の場合) をご記入の上、ご応募ください。

※お申込受付は先着順です。定員 (70名) に達し次第、受付終了となります。

消印がないもの、料金不足、申込事項に不備があるものは、無効になります。ご了承ください。



東京都水道歴史館

TOKYO WATERWORKS HISTORICAL MUSEUM

〒113-0033 東京都文京区本郷2-7-1 TEL 03-5802-9040 FAX 03-5802-9041

開館時間: 9:30～17:00 (入館は16:30まで) 入館料: 無料

休館日: 毎月第4月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合は、その翌日)

年末年始 (12月28日から1月4日まで)

ホームページ <http://www.suidorekishiji.jp/>



■ 申込方法

往復はがきに申込事項を記入の上、郵送してください。

<返信おもて>

<往信うら>

<往信おもて>

<返信うら>

62
〒郵便番号

申込される方の
住所・氏名

1. お名前（ふりがな）
2. 年齢
3. 〒郵便番号・住所
4. 電話番号
5. 参加者の氏名
※複数名でご応募の場合は、
各々の氏名をご記入ください。

62
1130033
往信

1 月講演会係
東京都水道歴史館

東京都文京区本郷2-7-1

(白紙)

※何も書かかないで
ください。

※東京水道歴史館への直接の往復はがきの持ち込みはご遠慮ください。
消印がないもの、料金不足、申込事項に不備があるものは、無効となります。
ご了承ください。

【申込締切】

平成31年
1月11日(金) 必着

■ 東京都水道歴史館とは

江戸～東京 400 年余りの水道の歴史と文化を
学ぶことができる東京水道のPR施設です。
大切な水道の歴史を皆様にご紹介しています。
1階受付では、無料音声ガイドもご用意
しております。ぜひ、講演会後に展示室も
ご覧ください。

2階 東京水道の起源にせまる 江戸上水

江戸の上水井戸や木樋、古文書等、貴重な資料
に出会えます。玉川上水にまつわる感動の物語、
当時の長屋の再現空間等、想像が膨らむ展示で
江戸の生活と水文化の発展を紐解いていきます。

1階 世界に誇る東京水道 近現代水道

震災や戦争、渇水など数々の困難を乗り越え、
規模・水質ともに世界有数のレベルに成長した
東京水道。その歴史を、迫力の実物模型や映像
解説等で紹介しています。

3階 ライブラリー

江戸時代から現代までの水に
関する資料があり、調査・研究
から小学生の調べ学習にいたる
まで広くご利用いただけます。

